

11/17 火

# 相談件数昨年の2倍に

## 介護・認知症の無料電話相談会

中央社保協など

7件の相談が寄せられました。

中央社会保障推進協

家族から「一人での介護保険の補足給付制度改悪で、「2万

議会（中央社保協）と夫の介護に疲れた。うつ病の精神状態です。この制度改悪で、「2万認知症の人と家族の会」などは11日、「介護・の先、介護はいつまで続くのか」「コロナ感染予防のため、通いであります。

国で昨年（271件）の家族の支援を受けること2倍以上となる54

ことができない」など

面会については、体質が原因でワクチン接種ができない家族や県外に住む人から面会を拒否されたとの相談が寄せられました。タブレット越しに久しぶりに家族との残り少ない時間への焦りが語られて

中央社保協など  
7件の相談が寄せられました。  
中央社会保障推進協  
家族から「一人での介護保険の補足給付制度改悪で、「2万認知症の人と家族の会」などは11日、「介護・の先、介護はいつまで続くのか」「コロナ感染予防のため、通いであります。  
国で昨年（271件）の家族の支援を受けること2倍以上となる54  
ことができない」など  
面会については、体質が原因でワクチン接種ができない家族や県外に住む人から面会を拒否されたとの相談が寄せられました。タブレット越しに久しぶりに家族との残り少ない時間への焦りが語られて話しています。

## コロナで相談機会減少・ 介護の社会化求められる

います。

中央社保協の星枝一成事務局次長は、「コ

ロナ禍で施設介護も、在宅での家族介護も大変困難な状況が続き、自分で一生懸命努力してきましたが、周囲に相談する機会もなくなり、なんとかしてほしいとの思いで相談を寄せて

いる」と指摘します。  
介護サービスの利用抑制政策が進められるなか、コロナ禍で介護利用者、家族、介護従事者が苦しめられていく

話を聞いて身近な相談先や支援先を紹介し、すると強調。「相談者の

認知症が進行いたなどの悩みも

ありました。老いいく

社会につなげることを重視していく」と